

作物統計調査

令和8年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（東北）

令和8年産主食用米の予想収穫量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで194万7千トン（前年産に比べ6万5千トンの減少）の見込み。

【調査結果の概要】

- 1 令和8年産水稻の9月25日現在における生産者が使用しているふるい目幅（1.85mm、1.90mm）ベースの予想収穫量（主食用）※¹は、194万7,000 tで前年産に比べ6万5,000 t減少と見込まれる。

※1 生産者が使用しているふるい目幅1.85mm（福島県）、1.90mm（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県）ベースのふるい上米

これは、

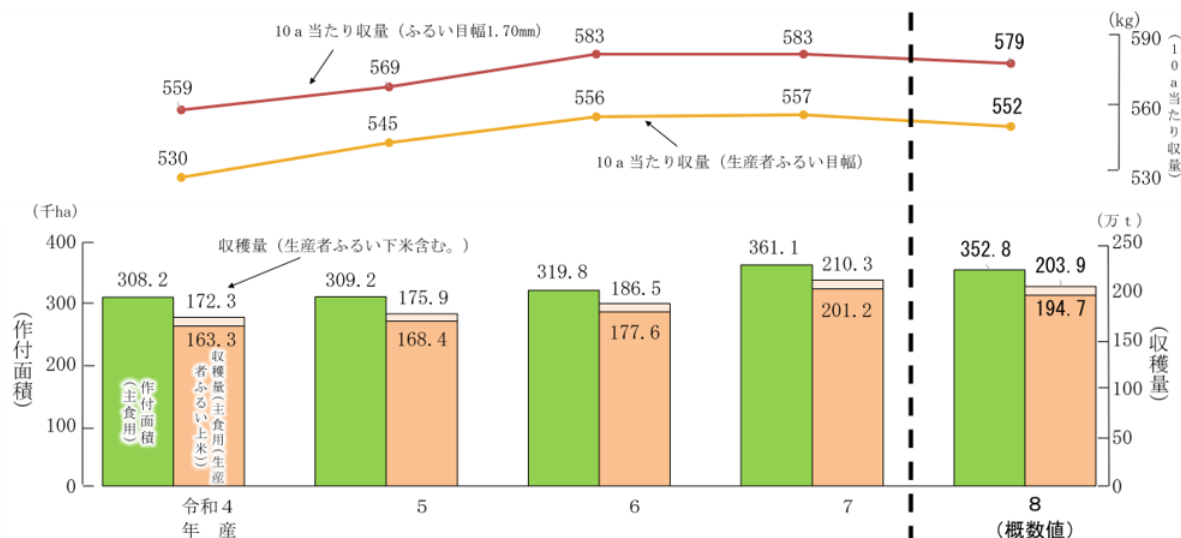
- ① 作付面積（主食用）が、備蓄米等への転換等があったため35万2,800haで、前年産に比べ8,300ha減少と見込まれることに加え、
- ② 9月25日現在における東北の10a当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、田植期以降、おおむね天候に恵まれたものの、一部の地域で長雨や日照不足等の影響がみられることから552kgで、前年産に比べ5kg減少と見込まれるためである。

- 2 作況単収指数は100と見込まれる。

- 3 令和8年産水稻の9月25日現在における東北の10a当たり予想収量（ふるい目幅1.70mmベース）は579kgで、前年産に比べ4kg減少と見込まれ、ふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量（主食用）※²は203万9,000 tで、前年産に比べ6万4,000 t減少と見込まれる。

※2 生産者が使用しているふるい目幅1.85mm（福島県）、1.90mm（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県）ベースのふるい下米を含む。

図1 水稻の作付面積（主食用）、10a当たり収量及び収穫量の推移（東北）



- 作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9月15日時点）を除いた面積である（5ページの【参考1】参照）。
- 10a 当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である（令和8年産は予想）。
- 10a 当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む。））は、ふるい目幅1.70mmで選別された玄米の重量である（令和8年産は予想）。
- 10a 当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

【調査結果】

- 1 令和8年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は40万4,900haで、前年産に比べ2,900ha増加と見込まれる。
また、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は35万2,800haで、前年産に比べ8,300ha減少と見込まれる。これは、備蓄米等への転換等があったためである。
- 2 9月25日現在における水稻の10a 当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、552kg（前年産に比べ△5kg）と見込まれる。
これは、田植期以降、おおむね天候に恵まれたことから、青森県、岩手県及び宮城県では全もみ数が前年並み以上となった一方、穂数が多いことによる相反作用や7月の日照不足等により、秋田県、山形県及び福島県では全もみ数が前年産を下回り、さらには長雨や日照不足等により、一部地域で登熟への影響が見込まれるためである。
- 3 主食用作付面積に10a 当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）を乗じた予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は194万7,000t（前年産に比べ6万5,000t減少）と見込まれる。
- 4 作況単収指数は100と見込まれる。
- 5 9月25日現在における東北の10a 当たり予想収量（ふるい目幅1.70mmベース）は、579kg（前年産に比べ△4kg）と見込まれ、ふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む。））は203万9,000t（前年産に比べ6万4,000t減少）と見込まれる。

- 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均（最高、最低除く。）に対する10a 当たり収量の比率である。

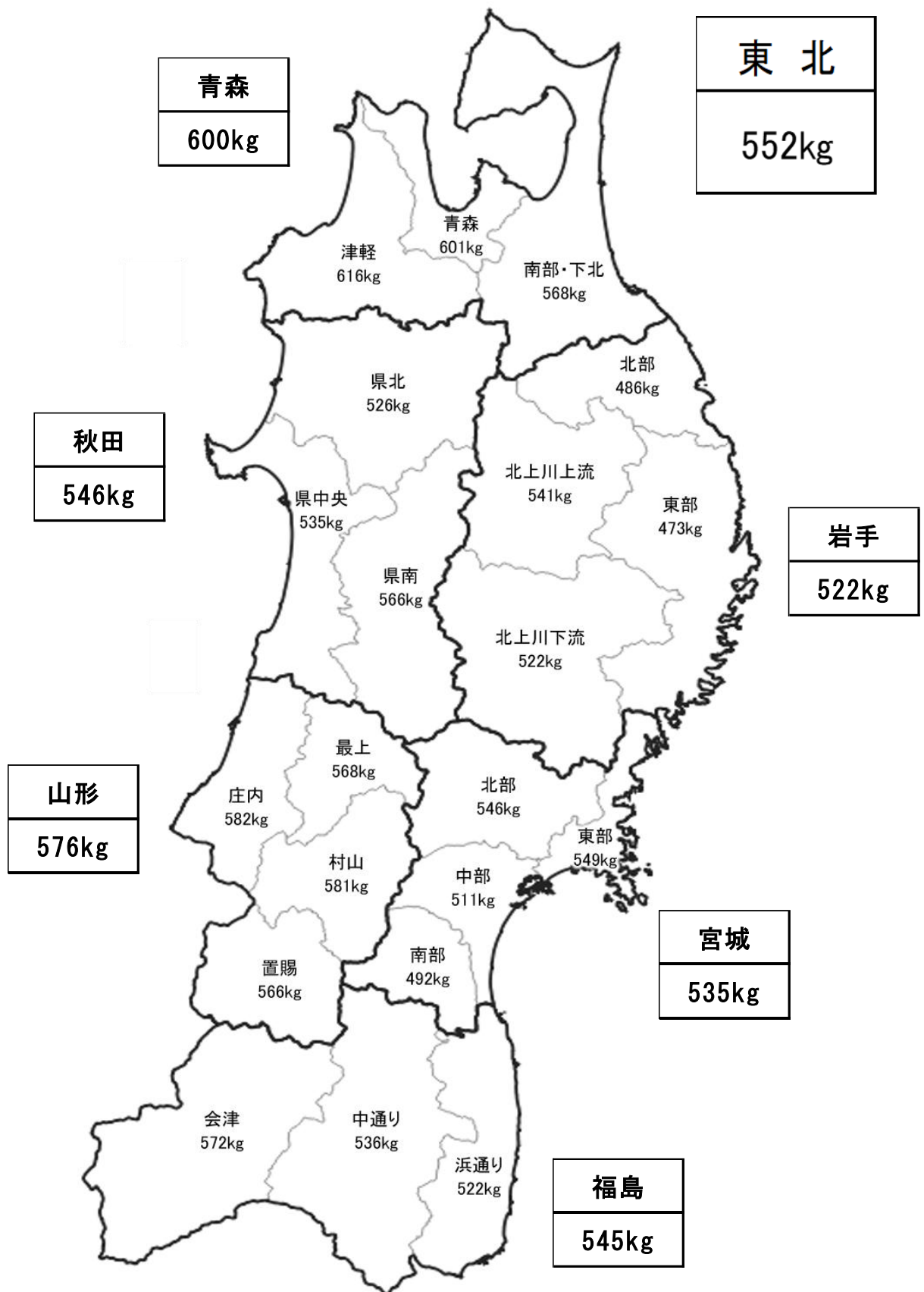
表 令和 8 年産水稻の作付面積、9 月 25 日現在の 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量

区 分	作付面積（青刈り面積を含む。）			作付面積（主食用）			生産者が使用しているふるい目幅で選別					
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産との比較		10 a 当たり 予想収量		予想収穫量 （主食用（生産者ふるい上米））			
							実 数 ③	対前年比	実 数 ④＝②×③	前年産との比較		
		対 差	対 比		対 差	対 比						
	ha	ha	%	ha	ha	%	kg	%	t	t	%	
東 北	404,900	2,900	101	352,800	△8,300	98	552	99	1,947,000	△65,000	97	
青 森	49,700	400	101	43,100	△ 600	99	600	101	258,600	△ 1,900	99	
岩 手	53,300	300	101	48,100	1,200	103	522	98	251,100	1,100	100	
宮 城	74,400	800	101	65,600	300	100	535	102	351,000	8,200	102	
秋 田	89,900	700	101	78,500	△2,700	97	546	98	428,600	△25,300	94	
山 形	67,000	400	101	55,600	△1,500	97	576	98	320,300	△13,700	96	
福 島	70,500	200	100	61,900	△5,100	92	545	98	337,400	△33,800	91	

区 分	ふるい目幅1.70mmで選別						作況 単収 指数
	10a 当たり 予想収量		予想収穫量 （主食用（生産者ふるい下米を含む。））				
	実 数 ⑤	対前年比	実 数 ⑥＝②×⑤	前年産との比較			
				対 差	対 比		
	kg	%	t	t	%		
東 北	579	99	2,039,000	△64,000	97	100	
青 森	624	101	268,900	△ 1,600	99	102	
岩 手	550	99	264,600	3,800	101	98	
宮 城	570	103	373,900	10,800	103	102	
秋 田	568	97	445,900	△31,600	93	100	
山 形	610	100	339,200	△10,300	97	101	
福 島	560	98	346,600	△35,300	91	101	

- 注： 1 作付面積（青刈り面積を含む。）（①）とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S 用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等の面積を含む水稻を作付けした全ての面積である。
- 2 作付面積（主食用）（②）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9 月 15 日時点）を除いた面積である。
- 3 生産者が使用しているふるい目幅で選別された 10 a 当たり予想収量（③）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（④）は、県ごとに、過去 5 か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値であり、ふるい目幅は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は 1.90mm、福島県は 1.85mm である。
- 4 10 a 当たり予想収量（⑤）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む。））（⑥）は、1.70mm のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 5 東北の作付面積（青刈り面積を含む。）（①）及び作付面積（主食用）（②）は、県ごとの積上げと一致しない場合がある。
- 6 東北の予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（④）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米を含む。））（⑥）は、県ごとの積上げであるため、四捨五入により、東北値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 7 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した 10 a 当たり収量の前年産までの 5 か年中 3 年平均（最高、最低除く。）に対する 10 a 当たり（予想）収量の比率であり、県ごとに、過去 5 か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は 1.90mm、福島県は 1.85mm）で選別された玄米を基に算出した数値である。
- 8 「△」は、減少を示している。

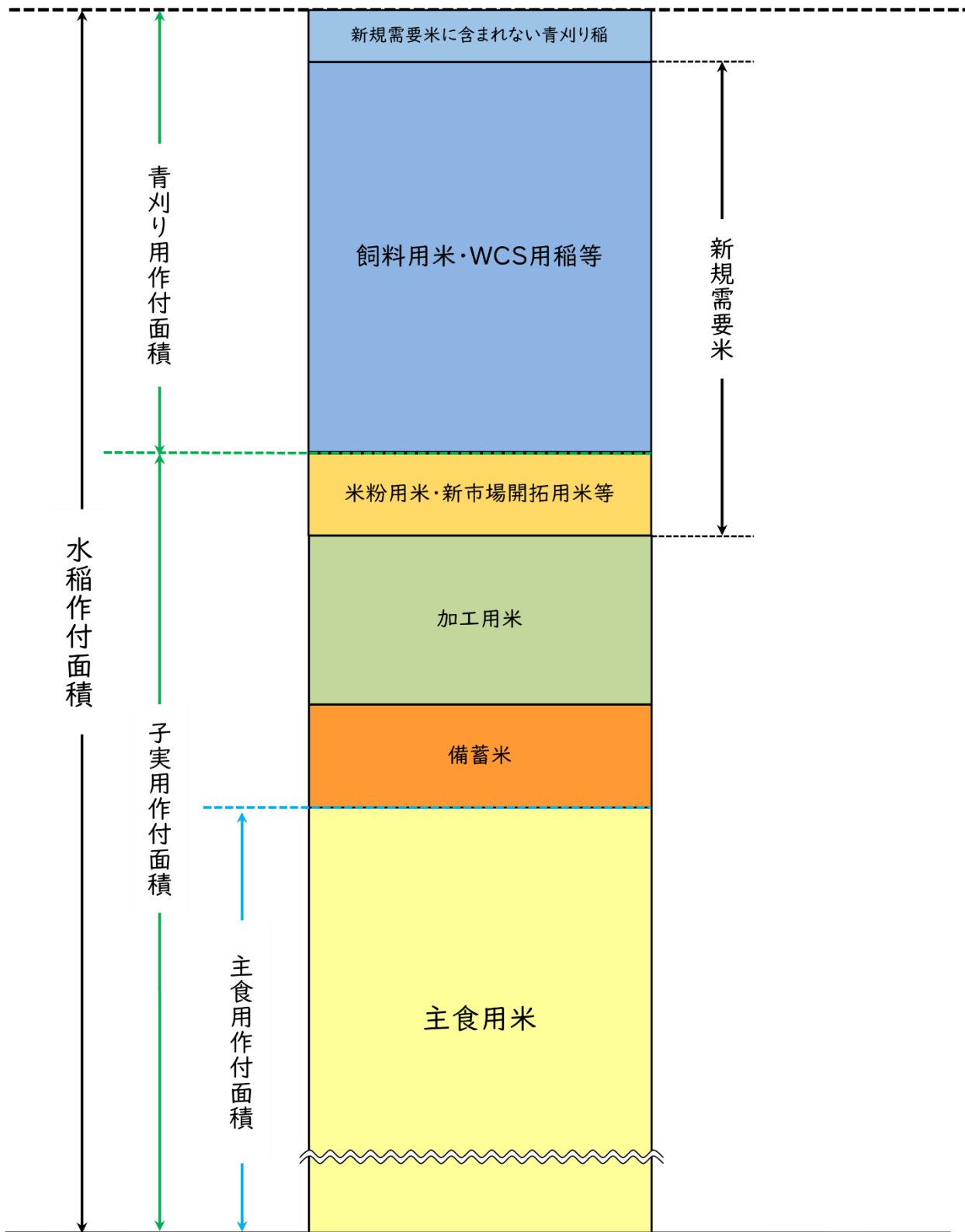
図2 県・作柄表示地帯別10a当たり予想収量（9月25日現在）
（生産者が使用しているふるい目幅ベース）



注： 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値であり、ふるい目幅は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県1.90mm、福島県は1.85mmである。

【参考 1】

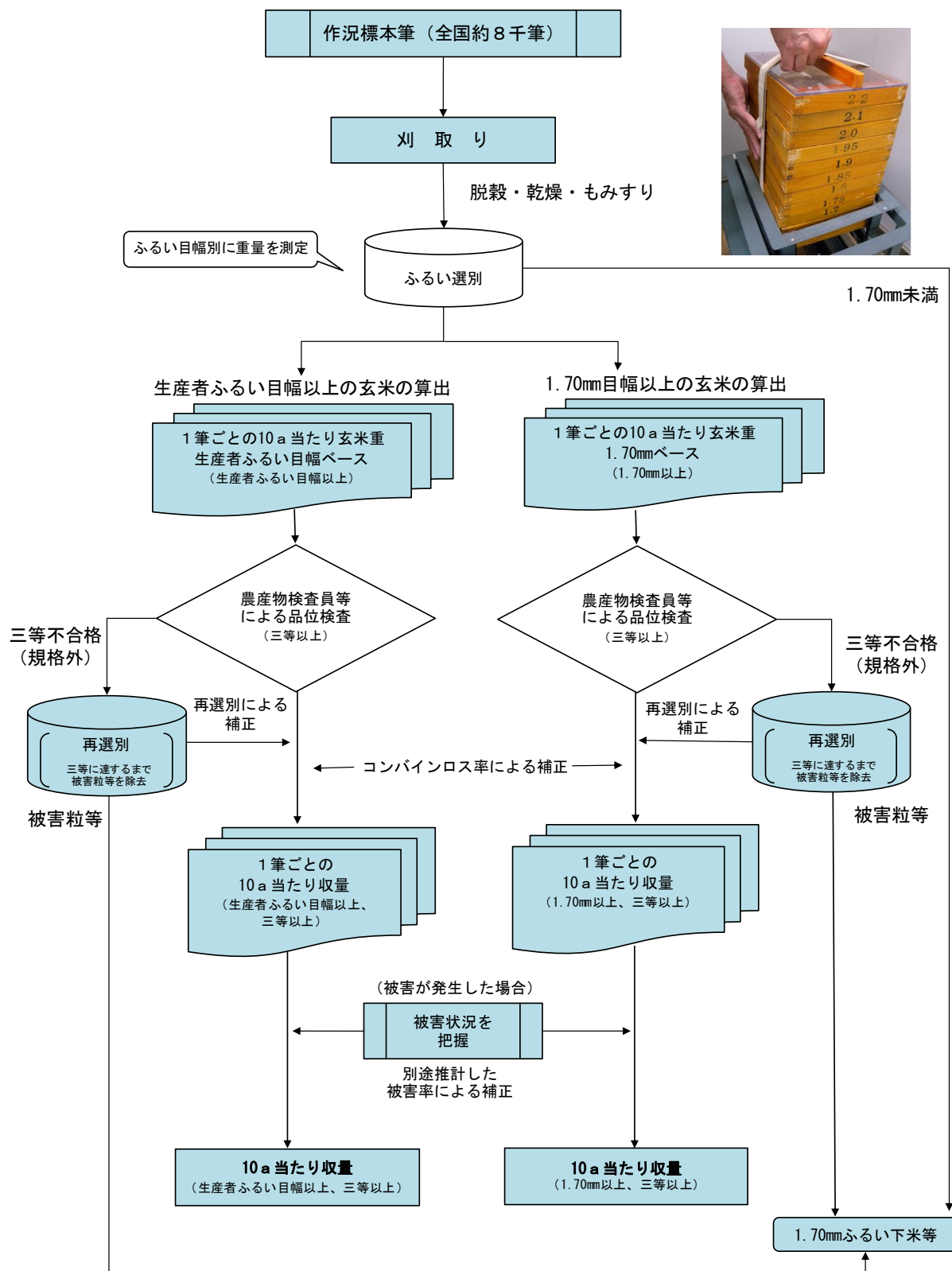
水稻作付面積の概念図



【参考 2】

刈取り調査における 10 a 当たり収量の算出方法

作況標本筆（【参考 3】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程に定める三等の品位以上に相当するよう選別を行い、その重さを計測し、コンバインロス率及び被害率による補正を行い10 a 当たり収量を算出している（下図参照）。



【参考 3】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。）^{ふで}は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で約8千筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



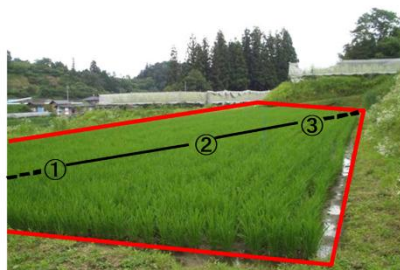
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で約8千筆）

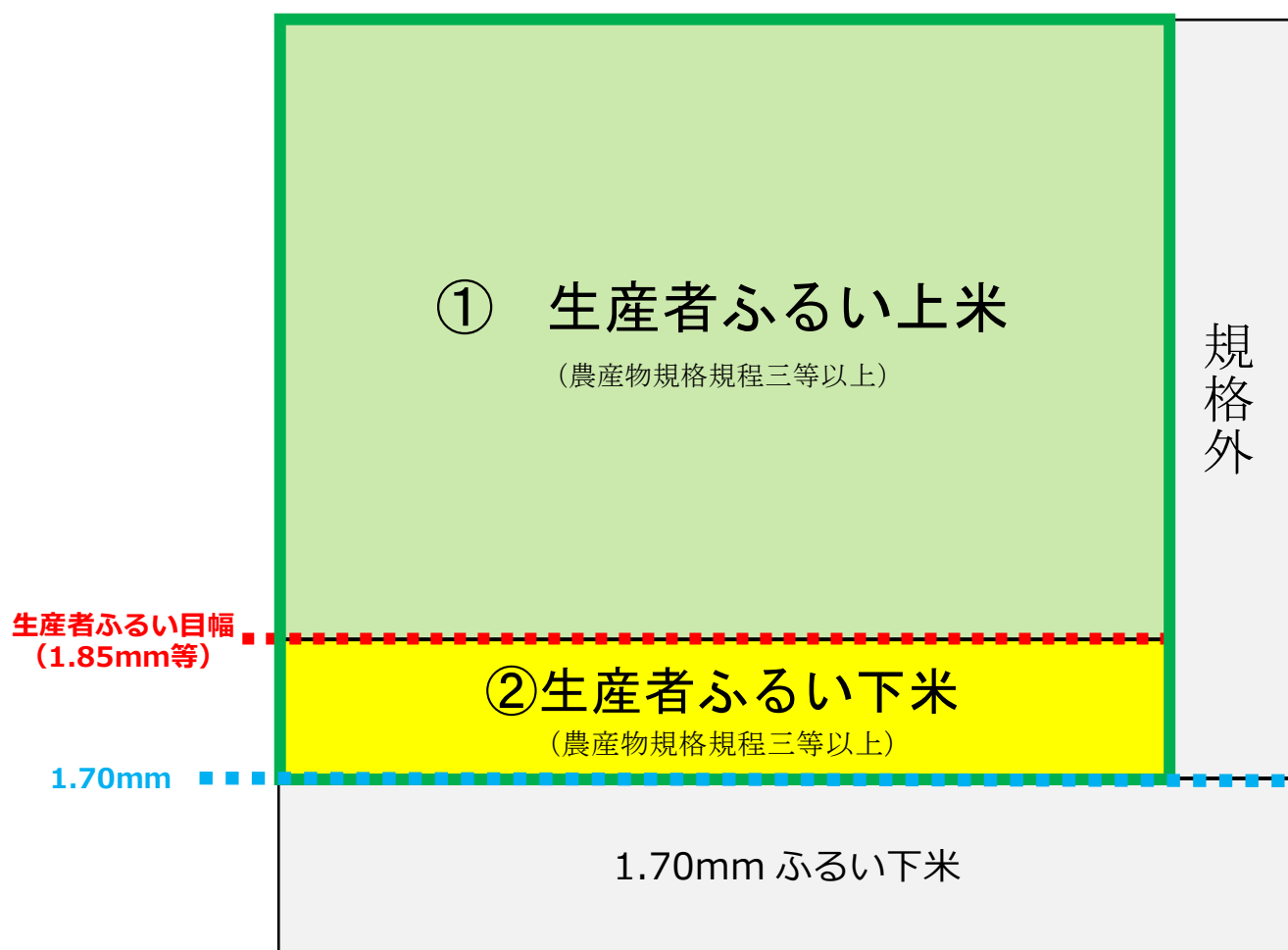


- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【参考 4】

水稻収穫量調査の収穫量イメージ

- ① 収穫量（生産者ふるい上米）は、都道府県ごとに最も使用されている生産者ふるい目幅（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は 1.90mm、福島県は 1.85mm）以上で農産物規格規程三等以上の収穫量を対象としている。
- ② 収穫量（生産者ふるい下米）は、ふるい目幅 1.70mm 以上、農産物規格規程三等以上で生産者ふるい目幅未満の収穫量を対象としている。
- ③ 収穫量（生産者ふるい下米含む。）は、①と②をあわせた収穫量（緑枠）を対象としている。



【統計表】

https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/sakumotu/sakkyou_kome/index.html

【調査の概要】

・面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

・作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【水稻調査結果の主な利活用】

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の策定のための資料
- ・ 「食料・農業・農村基本計画」における品目ごとの生産量や作付面積等のKPIの設定及び検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 全国の農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】



全国の結果は、農林水産省ホームページの「統計情報」に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y3 】



- ・ 本資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和9年2月予定）します。
- ・ 次回（10月25日現在）の公表は、令和8年11月中旬の予定です。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/>

病虫害に関する情報：農林水産省＞組織別から探す＞消費・安全局＞病虫害の防除に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/>

※ 上記リンクでは、病虫害の防除に関する情報として、総合防除の推進や発生予防事業による病虫害の発生予測等について掲載しています。

なお、「植物防疫年報」として公開している病虫害の発生面積は病虫害の発生予測の参考として調査を行っているもので、農作物の作付面積、収量等の調査を行っている作物統計調査とは調査目的や調査方法等が異なります。

お問合せ先

◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課

電話：（代表）022-263-1111 内線4747

（直通）022-745-9379

◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課

電話：（代表）022-263-1111 内線4713

（直通）022-745-9378



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries



2027年国際園芸博覧会
2027.3.19-9.26 横浜・上瀬谷



○オンラインコミュニティ「みのりボイス」の開設について

水稻生産者や関係機関の皆様が参加できるオンラインコミュニティ「みのりボイス」を開設しました。生産者・農業関係者ならどなたでも参加でき、皆様から共有いただいた全国各地の生育状況や被害情報などを地図上で確認できるほか、農業ニュースや気象情報も閲覧でき、日々の営農判断にもご活用いただけます。

以下のURL または右側の二次元コードから、ぜひご参加ください。

<https://minori-voice.maff.go.jp/lp/>



○水稻収穫量調査の試行調査について

一部の水稻生産者の方々を対象に水稻収穫量調査の試行調査を実施しております。

調査時期 令和8年9月、10月、11月の3回

調査方法 統計調査員による聞き取り、オンライン、郵送のいずれか

オンライン、郵送調査は農林水産省作物統計調査第2次試行調査事務局により実施します。

お忙しいところ大変お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

【目次】

統計表

令和8年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量 1

累年データ

1 水稻の年次別推移(東北)	3
2 水稻の年次別推移(青森)	4
3 水稻の年次別推移(岩手)	4
4 水稻の年次別推移(宮城)	5
5 水稻の年次別推移(秋田)	5
6 水稻の年次別推移(山形)	6
7 水稻の年次別推移(福島)	6

調査の概要 7

東北農政局管内各県の各作柄表示地帯の包括範囲 8

利用上の注意

1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前 (原数)	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値 (統計数値)	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの (例：0.4ha→0 ha) 又は増減がないもの
「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
「△」： 負数又は減少したもの
「nc」： 計算不能
- 3 収量構成要素 (前年比較) とは、前年の作況標本筆の実測調査結果との比較であり、次のとおり 5 段階で表している。

収量構成要素 の前年比較 区分	少ない	やや少ない	前年並み	やや多い	多い
対前年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

- 4 この資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載 (令和9年2月予定) する。
- 5 予想収穫量調査 (9月25日現在) は、その後の気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。
なお、次回 (10月25日現在) の公表は、令和8年11月中旬の予定である。
- 6 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和8年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量 (東北)」 (東北農政局) による旨を記載してください。

【統計表】

令和8年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量

都道府県	作付面積(青刈り面積を含む。)			作付面積(主食用)			生産者が使用しているふるい目幅で選別						B 予想収量 (生産者ふるい下米)		
							10 a 当たり予想収量			A 予想収量 (主食用(生産者ふるい上米))					
	実数	前年産との比較		実 数 ①	前年産との比較		最も多い 使用割合 の 目 幅	実 数 ②	対前年比	実 数 ③=①×②	前年産との比較		実 数 ④=⑥-③	前年産との比較	
		対 差	対 比		対 差	対 比					対 差	対 比		対 差	対 比
	ha	ha	%	ha	ha	%	mm	kg	%	t	t	%	t	t	%
東 北 (1)	404,900	2,900	101	352,800	△ 8,300	98	…	552	99	1,947,000	△ 65,000	97	92,000	1,000	101
青 森 (2)	49,700	400	101	43,100	△ 600	99	1.90	600	101	258,600	△ 1,900	99	10,300	300	103
青 森 (3)	5,690	△ 90	98	…	…	…	…	601	102	…	…	…	…	…	…
津 軽 (4)	29,700	400	101	…	…	…	…	616	103	…	…	…	…	…	…
南部・下北 (5)	14,300	100	101	…	…	…	…	568	96	…	…	…	…	…	…
岩 手 (6)	53,300	300	101	48,100	1,200	103	1.90	522	98	251,100	1,100	100	13,500	2,700	125
北上川上流 (7)	13,600	200	101	…	…	…	…	541	97	…	…	…	…	…	…
北上川下流 (8)	36,000	200	101	…	…	…	…	522	99	…	…	…	…	…	…
東 部 (9)	1,090	△ 20	98	…	…	…	…	473	97	…	…	…	…	…	…
北 部 (10)	2,560	△ 20	99	…	…	…	…	486	100	…	…	…	…	…	…
宮 城 (11)	74,400	800	101	65,600	300	100	1.90	535	102	351,000	8,200	102	22,900	2,600	113
南 部 (12)	7,370	△ 10	100	…	…	…	…	492	100	…	…	…	…	…	…
中 部 (13)	13,600	100	101	…	…	…	…	511	100	…	…	…	…	…	…
北 部 (14)	44,600	200	100	…	…	…	…	546	102	…	…	…	…	…	…
東 部 (15)	8,890	530	106	…	…	…	…	549	103	…	…	…	…	…	…
秋 田 (16)	89,900	700	101	78,500	△ 2,700	97	1.90	546	98	428,600	△ 25,300	94	17,300	△ 6,300	73
県 北 (17)	19,600	△ 100	99	…	…	…	…	526	97	…	…	…	…	…	…
県 中 央 (18)	31,400	300	101	…	…	…	…	535	97	…	…	…	…	…	…
県 南 (19)	38,900	400	101	…	…	…	…	566	98	…	…	…	…	…	…
山 形 (20)	67,000	400	101	55,600	△ 1,500	97	1.90	576	98	320,300	△ 13,700	96	18,900	3,400	122
村 山 (21)	14,400	100	101	…	…	…	…	581	98	…	…	…	…	…	…
最 上 (22)	9,790	△ 10	100	…	…	…	…	568	101	…	…	…	…	…	…
置 賜 (23)	13,700	100	101	…	…	…	…	566	98	…	…	…	…	…	…
庄 内 (24)	29,200	300	101	…	…	…	…	582	98	…	…	…	…	…	…
福 島 (25)	70,500	200	100	61,900	△ 5,100	92	1.85	545	98	337,400	△ 33,800	91	9,200	△ 1,500	86
中 通 り (26)	35,500	△ 300	99	…	…	…	…	536	99	…	…	…	…	…	…
浜 通 り (27)	12,500	400	103	…	…	…	…	522	99	…	…	…	…	…	…
会 津 (28)	22,500	100	100	…	…	…	…	572	97	…	…	…	…	…	…

- 注：1 作付面積(青刈り面積を含む。)とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積である。
2 作付面積(主食用) ①とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
3 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a 当たり予想収量 ②及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) ③は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
4 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a 当たり予想収量 ②については、都道府県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。
5 10a 当たり予想収量 ⑤及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。)) ⑥は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
6 予想収穫量(生産者ふるい下米) ④とは、予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。)) ⑥から予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) ③を差し引いた玄米の重量である。
7 予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) ③及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米を含む。)) ⑥については都道府県ごとの積上げであるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
8 本表における主な収量構成要素の前年比較区分は、「多い」が対前年比106%以上、「やや多い」が105～102%、「前年並み」が101～99%、「やや少ない」が98～95%、「少ない」が94%以下に相当する。
9 作柄表示地帯別の作付面積(主食用)、予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) ③、予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米)) ④及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。)) ⑥については、新規需要米(飼料用を含む。)、備蓄米、加工用米等の作付面積(9月15日時点)を把握していないことから「…」で示した。
10 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均(最高、最低除く。)に対する10a 当たり予想収量の比率である。
11 10a 当たり平均収量は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均(最高、最低除く。)である。
12 「△」は、減少を示している。

ふるい目幅1.70mmで選別					主な収量構成要素（前年比較）					作況単収 指数	10 a 当たり 平均収量	
10 a 当たり予想収量		C＝A＋B 予想収稈量 (主食用(生産者ふるい下米含む。))			穂数の多少	1穂当りの もみ数の少	全もみ数の 多	千もみ当たりの 多				
実数 ⑤	対前年比	実数 ⑥＝①×⑤	前年産との比較									
			対差	対比								
kg	%	t	t	%							kg	
579	99	2,039,000	△ 64,000	97	多い	少ない	前年並み	前年並み		100	551	(1)
624	101	268,900	△ 1,600	99	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない		102	589	(2)
621	101	…	…	…	やや多い	やや少ない	前年並み	やや多い		105	575	(3)
637	102	…	…	…	やや多い	前年並み	やや多い	前年並み		102	604	(4)
597	97	…	…	…	前年並み	前年並み	前年並み	やや少ない		103	554	(5)
550	99	264,600	3,800	101	やや多い	やや少ない	前年並み	やや少ない		98	532	(6)
564	97	…	…	…	やや多い	やや少ない	前年並み	やや少ない		98	552	(7)
548	100	…	…	…	やや多い	やや少ない	前年並み	前年並み		99	529	(8)
497	97	…	…	…	やや多い	やや少ない	前年並み	やや少ない		98	481	(9)
511	100	…	…	…	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない		100	485	(10)
570	103	373,900	10,800	103	多い	やや少ない	やや多い	やや少ない		102	527	(11)
528	100	…	…	…	やや多い	やや少ない	やや多い	やや少ない		99	496	(12)
541	100	…	…	…	やや多い	前年並み	やや多い	やや少ない		101	508	(13)
583	104	…	…	…	多い	やや少ない	やや多い	やや少ない		101	538	(14)
584	102	…	…	…	多い	少ない	やや多い	やや少ない		103	531	(15)
568	97	445,900	△ 31,600	93	多い	少ない	やや少ない	前年並み		100	544	(16)
548	96	…	…	…	多い	少ない	やや少ない	やや多い		99	529	(17)
557	96	…	…	…	多い	少ない	前年並み	やや少ない		100	533	(18)
587	97	…	…	…	多い	少ない	やや少ない	やや多い		101	560	(19)
610	100	339,200	△ 10,300	97	やや多い	少ない	やや少ない	前年並み		101	570	(20)
617	99	…	…	…	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み		99	588	(21)
591	101	…	…	…	やや多い	少ない	やや少ない	多い		104	544	(22)
594	99	…	…	…	前年並み	少ない	少ない	多い		98	576	(23)
621	100	…	…	…	多い	少ない	前年並み	やや少ない		102	571	(24)
560	98	346,600	△ 35,300	91	前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み		101	541	(25)
551	99	…	…	…	やや多い	やや少ない	前年並み	前年並み		102	523	(26)
535	99	…	…	…	やや多い	前年並み	前年並み	前年並み		103	509	(27)
590	97	…	…	…	前年並み	やや少ない	やや少ない	やや多い		98	581	(28)

【累年データ】
1 水稻の年次別推移（東北）

年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主 食 用	生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい上 米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい下米含 む。))	
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	441,100	...	...	...	...	549	98	...	99
19	435,800	...	...	...	...	560	102	...	102
20	419,400	406,800	...	...	...	571	102	2,320,000	103
21	421,100	405,900	...	...	...	557	98	2,262,000	100
22	428,300	400,600	...	...	...	558	100	2,236,000	100
23	406,200	370,900	...	...	...	565	101	2,096,000	101
24	413,800	374,500	...	...	...	577	102	2,159,000	103
25	419,000	376,000	...	...	...	573	99	2,153,000	101
26	419,200	361,100	...	...	...	585	102	2,109,000	104
27	415,200	339,500	561	nc	1,900,000	579	99	1,964,000	101
28	414,000	333,700	563	100	1,874,000	576	99	1,917,000	100
29	412,500	334,300	543	96	1,809,000	564	98	1,882,000	98
30	412,500	345,500	540	99	1,866,000	564	100	1,947,000	98
令和元	412,500	344,600	567	105	1,950,000	586	104	2,015,000	102
2	411,600	342,000	559	99	1,906,000	586	100	2,000,000	101
3	409,900	322,400	552	99	1,775,000	581	99	1,870,000	99
4	405,800	308,200	530	96	1,633,000	559	96	1,723,000	96
5	403,200	309,200	545	103	1,684,000	569	102	1,759,000	99
6	400,200	319,800	556	102	1,776,000	583	102	1,865,000	101
7	402,000	361,100	557	100	2,012,000	583	100	2,103,000	101
8 (概数値)	404,900	352,800	552	99	1,947,000	579	99	2,039,000	100

資料：農林水産省統計部『作物統計』（以下、7 水稻の年次別推移（福島）まで同じ。）

- 注：1 作付面積（青刈り面積を含む。）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積である。
2 10 a 当たり収量（ふるい目幅1.70mmで選別及び生産者が使用しているふるい目幅で選別）は、それぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量（令和8年産は予想）である。
3 10 a 当たり収量のうち生産者が使用しているふるい目幅で選別とは、令和元年産までは全国農業地域ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（東北は1.85mm）で選別された玄米を基に算出した数値であり、令和2年産以降は県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布のうち最も多い使用割合の目幅（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm）で選別された玄米を基に算出した数値である。
4 作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
5 作況単収指数は、10 a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均（最高、最低除く。）に対する10 a 当たり（予想）収量の比率である。また、平成17年産から令和元年産までの作況単収指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、令和2年産以降の作況単収指数は生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した数値である。
平成17年産から令和元年産まで：1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出。
令和2年産以降：県ごとに、過去5か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅（青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm）で選別された玄米を基に算出。なお、東北は、県ごとの作付面積及び予想収量を積み上げて算出した。

2 水稲の年次別推移（青森）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		生産者が使用しているふり目幅で選別			ふり目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			主 食 用	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふり目上米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふり目下米含む。))
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	53,400	...	...	...	...	581	97	...	101
19	52,200	...	...	...	...	573	99	...	99
20	49,400	47,700	...	...	...	611	107	291,400	105
21	49,300	47,600	...	...	...	584	96	278,000	99
22	50,400	47,100	...	...	...	578	99	272,200	98
23	50,700	45,500	...	...	...	598	103	272,100	103
24	51,000	45,200	...	...	...	619	104	279,800	105
25	51,600	44,600	...	...	...	610	99	272,100	102
26	51,900	42,200	...	...	...	610	100	257,400	102
27	51,400	37,300	597	nc	222,700	616	101	229,800	102
28	50,700	36,800	590	99	217,100	604	98	222,300	99
29	50,500	38,000	576	98	218,900	596	99	226,500	97
30	50,300	39,600	577	100	228,500	596	100	236,000	98
令和元	50,400	39,200	612	106	239,900	627	105	245,800	104
2	50,300	38,300	600	98	229,800	628	100	240,500	104
3	50,100	34,200	584	97	199,700	616	98	210,700	100
4	49,500	33,900	567	97	192,200	594	96	201,400	97
5	49,300	33,800	587	104	198,400	614	103	207,500	101
6	48,700	37,200	598	102	222,500	623	101	231,800	101
7	49,300	43,700	596	100	260,500	619	99	270,500	101
8 (概数値)	49,700	43,100	600	101	258,600	624	101	268,900	102

3 水稲の年次別推移（岩手）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		生産者が使用しているふり目幅で選別			ふり目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			主 食 用	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふり目上米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふり目下米含む。))
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	60,100	...	...	...	...	520	97	...	98
19	58,700	...	...	...	...	529	102	...	100
20	57,000	55,100	...	...	...	538	102	296,400	102
21	56,900	55,000	...	...	...	534	99	293,700	100
22	57,600	54,800	...	...	...	554	104	303,600	104
23	57,000	52,200	...	...	...	546	99	285,000	102
24	57,500	52,400	...	...	...	559	102	292,900	104
25	57,900	53,100	...	...	...	542	97	287,800	99
26	58,000	51,200	...	...	...	562	104	287,700	103
27	57,000	48,100	545	nc	262,100	560	100	269,400	101
28	56,600	47,100	530	97	249,600	540	96	254,300	97
29	56,100	47,000	511	96	240,200	533	99	250,500	96
30	55,900	48,800	526	103	256,700	543	102	265,000	99
令和元	55,900	48,300	538	102	259,900	554	102	267,600	101
2	55,700	48,200	527	98	254,000	553	100	266,500	101
3	55,100	46,200	528	100	243,900	555	100	256,400	101
4	54,200	43,700	508	96	222,000	537	97	234,700	97
5	53,300	42,800	535	105	229,000	551	103	235,800	102
6	52,800	43,100	546	102	235,300	569	103	245,200	103
7	53,000	46,900	533	98	250,000	556	98	260,800	101
8 (概数値)	53,300	48,100	522	98	251,100	550	99	264,600	98

4 水稲の年次別推移（宮城）

年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主 食 用	生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい上 米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい下米含 む。))	
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	78,600	...	...	...	...	510	96	...	95
19	77,300	...	...	...	...	532	104	...	101
20	73,400	70,800	...	...	...	522	98	369,600	99
21	74,500	72,100	...	...	...	529	101	381,400	100
22	76,100	71,800	...	...	...	545	103	391,300	103
23	69,600	66,100	...	...	...	547	100	361,600	104
24	73,800	69,300	...	...	...	559	102	387,400	104
25	75,200	70,400	...	...	...	552	99	388,600	102
26	74,800	67,900	...	...	...	559	101	379,600	102
27	73,700	63,700	531	nc	338,200	547	98	348,400	99
28	74,600	63,600	542	102	344,700	554	101	352,300	100
29	74,700	63,500	512	94	325,100	535	97	339,700	96
30	74,900	64,500	527	103	339,900	551	103	355,400	100
令和元	75,300	64,800	531	101	344,100	551	100	357,000	100
2	75,300	64,500	527	99	339,900	552	100	356,000	102
3	74,900	61,000	520	99	317,200	547	99	333,700	101
4	73,800	57,000	511	98	291,300	537	98	306,100	99
5	73,500	57,200	537	105	307,200	566	105	323,800	104
6	73,000	58,400	550	102	321,200	583	103	340,500	106
7	73,600	65,300	525	95	342,800	556	95	363,100	99
8 (概数値)	74,400	65,600	535	102	351,000	570	103	373,900	102

5 水稲の年次別推移（秋田）

年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主 食 用	生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい上 米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産 者ふるい下米含 む。))	
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	94,400	...	...	...	...	574	100	...	103
19	94,500	...	...	...	...	584	102	...	105
20	89,600	86,800	...	...	...	602	103	522,500	108
21	90,400	85,600	...	...	...	567	94	485,400	98
22	92,800	82,300	...	...	...	535	94	440,300	93
23	92,900	79,300	...	...	...	569	106	451,200	99
24	93,700	78,600	...	...	...	573	101	450,400	100
25	94,300	78,700	...	...	...	572	100	450,200	100
26	94,000	76,000	...	...	...	596	104	453,000	105
27	92,900	71,200	572	nc	407,300	589	99	419,400	103
28	91,600	69,300	577	101	399,900	591	100	409,600	102
29	91,000	69,500	550	95	382,300	574	97	398,900	98
30	90,900	75,000	533	97	399,800	560	98	420,000	96
令和元	90,500	74,900	577	108	432,200	600	107	449,400	103
2	90,300	75,300	566	98	426,200	602	100	453,300	102
3	89,800	71,400	555	98	396,300	591	98	422,000	100
4	88,900	69,100	517	93	357,200	554	94	382,800	94
5	88,500	69,900	524	101	366,300	552	100	385,800	96
6	88,000	72,200	552	105	398,500	582	105	420,200	101
7	89,200	81,200	559	101	453,900	588	101	477,500	103
8 (概数値)	89,900	78,500	546	98	428,600	568	97	445,900	100

6 水稲の年次別推移（山形）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			主 食 用	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふるい上米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふるい下米含む。))
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	71,800	...	...	...	...	586	98	...	100
19	70,300	...	...	...	...	601	103	...	103
20	68,300	65,500	...	...	...	617	103	404,100	106
21	68,600	65,500	...	...	...	594	96	389,100	100
22	69,700	65,300	...	...	...	596	100	389,200	100
23	69,600	63,600	...	...	...	588	99	374,000	98
24	69,900	63,000	...	...	...	604	103	380,500	101
25	70,600	63,500	...	...	...	608	101	386,100	102
26	70,700	61,100	...	...	...	623	102	380,700	104
27	69,900	57,700	594	nc	342,700	614	99	354,300	102
28	69,700	56,800	597	101	339,100	608	99	345,300	100
29	69,300	56,400	578	97	326,000	598	98	337,300	98
30	69,100	56,400	556	96	313,600	580	97	327,100	95
令和元	68,900	56,900	611	110	347,700	627	108	356,800	103
2	68,800	56,500	592	97	334,500	622	99	351,400	103
3	68,500	54,900	592	100	325,000	626	101	343,700	102
4	67,900	52,700	560	95	295,100	594	95	313,000	96
5	67,400	52,400	564	101	295,500	589	99	308,600	97
6	66,800	52,400	553	98	289,800	583	99	305,500	95
7	66,600	57,100	585	106	334,000	612	105	349,500	102
8 (概数値)	67,000	55,600	576	98	320,300	610	100	339,200	101

7 水稲の年次別推移（福島）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		生産者が使用しているふるい目幅で選別			ふるい目幅1.70mmで選別			作況 単収 指数
			主 食 用	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふるい上米))	10 a 当たり収量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生産者ふるい下米含む。))
	ha	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成18年産	82,800	...	...	...	...	525	97	...	96
19	82,800	...	...	...	...	539	103	...	100
20	81,700	80,800	...	...	...	539	100	435,500	101
21	81,400	80,200	...	...	...	541	100	433,900	100
22	81,900	79,400	...	...	...	553	102	439,100	102
23	66,500	64,100	...	...	...	549	99	351,900	102
24	67,900	66,000	...	...	...	557	101	367,600	103
25	69,400	65,700	...	...	...	561	101	368,600	102
26	69,800	62,600	...	...	...	560	100	350,600	101
27	70,300	61,500	531	nc	326,600	557	99	342,600	100
28	70,800	60,100	538	101	323,300	555	100	333,600	99
29	71,000	59,900	529	98	316,900	549	99	328,900	98
30	71,200	61,200	535	101	327,400	561	102	343,300	101
令和元	71,400	60,400	540	101	326,200	560	100	338,200	101
2	71,200	59,200	544	101	322,000	562	100	332,700	102
3	71,600	54,700	536	99	293,200	555	99	303,600	100
4	71,500	51,900	530	99	275,100	549	99	284,900	99
5	71,300	53,100	542	102	287,800	561	102	297,900	101
6	70,800	56,500	546	101	308,500	569	101	321,500	101
7	70,300	67,000	554	101	371,200	570	100	381,900	102
8 (概数値)	70,500	61,900	545	98	337,400	560	98	346,600	101

調査の概要

本調査の「調査の概要」は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

- ・面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

- ・作況調査(水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

なお、調査対象数、10 a 当たり収量及び収穫量(主食用(生産者ふるい上米))の算出に用いるふるい目幅は以下のとおり。

1 調査対象数

予想収穫量調査

東 北	作況標本筆：1,610筆
青森県	作況標本筆：270筆
岩手県	作況標本筆：295筆
宮城県	作況標本筆：270筆
秋田県	作況標本筆：260筆
山形県	作況標本筆：265筆
福島県	作況標本筆：250筆

2 令和8年産作況単収指数の算出に用いるふるい目幅

都道府県	農家等 使用目幅
青 森	1.90mm
岩 手	1.90mm
宮 城	1.90mm
秋 田	1.90mm
山 形	1.90mm
福 島	1.85mm

東北農政局管内各県の各作柄表示地帯の包括範囲

県	作柄表示地帯	包 括 範 囲
青 森	青 森	青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
	津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鯉ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町
	南 部 ・ 下 北	八戸市、十和田市、三沢市、むつ市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村
岩 手	北 上 川 上 流	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町
	北 上 川 下 流	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町
	東 部	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村
	北 部	久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町
宮 城	南 部	白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町
	中 部	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村
	北 部	登米市、栗原市、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町
	東 部	石巻市、気仙沼市、東松島市、女川町、南三陸町
秋 田	県 北	能代市、大館市、鹿角市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町
	県 中 央	秋田市、男鹿市、由利本荘市、潟上市、にかほ市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村
	県 南	横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村
山 形	村 山	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
	最 上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
	置 賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
	庄 内	鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
福 島	中 通 り	福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
	浜 通 り	いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村
	会 津	会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町